

# ふじみの森分教室 要覧



## 諏訪養護学校 学校教育目標

「げんき」 「なかよく」 「ぐんぐんと」  
(健康な体) (豊かな心) (主体的な学び)

～その子らしく、その子のもてる力を発揮できるようになってほしい～

## ふじみの森分教室 教育目標

卒業後の豊かな社会生活を目指して、生徒一人ひとりの特性や教育的ニーズに応じた社会参加に必要な知識・技能、態度、体力などを養い、社会的自立ができる力を育てる。

### ふじみの森分教室

〒399-0211  
長野県諏訪郡富士見町富士見3330  
富士見高等学校内  
TEL・Fax 0266-62-5707  
E-mail suwayo88@nagano-c.ed.jp

### 本校 諏訪養護学校

〒399-0211  
長野県諏訪郡富士見町富士見  
11623-1  
TEL 0266-62-5600  
Fax 0266-61-1000  
E-mail suwayo99@nagano-c.ed.jp

## 諏訪養護学校高等部 ふじみの森分教室の生活

富士見高等学校のチャイム（日課）を基本とした日課で、50分の6時間授業です。

生徒の実態、特性を考慮すると共に、自立に向けて必要な力、就労に向けてつきたい力等を踏まえて教育課程を編成しています。

朝学は主に読書をしています。個人での読書の他本の一節や新聞記事を読んで感想を述べ合ったり読み聞かせをしたりしています。富士見高校の司書の先生によるブックトークもあります。



朝学

毎日校舎周りを2～3キロ走り健康の維持、体力の増進を図っています。雨の日は室内でストレッチ、筋肉トレーニングをしています



体力作り



昼食

昼食は持参します。昼食作りやお花見ランチもします。



作業学習（農業・手工芸）



全員が農園芸と手工芸の作業を行い、働く力をつけています。農園芸では本校と富士見高校の畑をお借りして野菜や花の栽培をしています。手工芸ではミシンを使って布小物を作っています。生徒が主体的に進める場面を大切に、その日の活動等について自分の意志で選択して取り組んだり、作業や販売の目標を考えたりして活動しています。



販売活動  
地域貢献



バザーの売り上げで台風被害の方への義援金を町長さんへ届けました。

販売活動（すわよう祭、しらかば祭（富士見高校）、校外バザー、本校での玄関販売等）では、地域の方をはじめ、さまざまな人達との出会いを通して、コミュニケーション力の向上を目指したり、マナー等を身につけたりしていくと共に、地域の方に分教室の取り組みや活動を知ってもらい、障がい者や共生社会に対する理解を深める契機につなげられるようにと考えています。また、自分達にできることで地域に貢献しようとする気持ちも育て、自己有用感につなげています。

### 教科学習

日常生活に必要な基本的な知識を身につけると共に、各自の課題に応じて、実践的で豊かな生活に結び付くような内容になるように学習を進めています。また、音楽及び美術等を大切に、自分を表現（自己表出）できるようになることもめざしています。



〈情報 パソコンで文集作り〉



〈英語 ALTによる授業〉



〈家庭科 卵焼き作り ワイシャツのアイロンがけ〉



〈音楽 終業式での合唱発表〉



〈理科 台風についての学習〉



〈美術 影絵作り〉



〈SSTの授業〉

### R2年度 ふじみの森分教室 日課表

時間	登校	着替え等	月	火	水	木	金
8:45～9:00	SHR	朝の会		デュアル実習			
9:05～10:00	第1時	朝学					
10:10～12:00	第2時 第3時	朝学 体力作り					
12:00～12:40		作業学習					
12:40～13:30	第4時	作業学習					
13:40～14:30	第5時	家庭科 美術					
14:40～15:25	第6時	未来TIME (余暇等)					
15:30～15:40	清掃	掃除					
15:40～16:00	SHR 下校	帰りの会 下校					

※水曜日は5時間授業、その他の曜日は6時間授業です。  
※早期の日は13:15第4時終了 13:20清掃 13:30帰りの会 13:50下校です。

### 行事



〈6月 宿泊学習〉



〈10月 すわよう祭〉



〈10月 校外学習 岡谷〉



〈2月 校外学習 松本〉

### 交流



〈富士見高対面式〉 〈本校、富士見高との交流〉



〈しらかば祭〉



〈富士見高 収穫祭参観〉

### 未来タイム（総合的な探究の時間）

ボランティア活動や諸施設との交流等の校外活動を積極的に取り入れています。また、この時間を余暇利用や趣味の幅を広げるための活動に、就労に向けた資格取得（例；運転免許）に等、将来の生活を豊かにするための時間としても運用しています。



〈福祉施設清泉荘での交流〉



〈学校周辺のゴミ拾い〉

ハンドベルの演奏をしました♪ 生徒の願いから活動スタート

### 現場実習

年2回（6月と3月の各2週間）行い、体験を通して将来の進路に結びつく力や態度等を育てます。1年生の前期実習は複数の事業所等の体験と見学を行います。3年生の後期現場実習は、本校と同じ11月頃に行います。

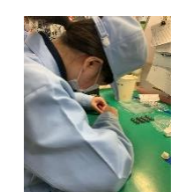


〈エプソンミズベの見学〉

### デュアル実習（デュアルシステムによる体験学習）

卒業後を見通し、学校での学習と企業等での実習を組み合わせる教育システムである「デュアルシステム」を導入しています。卒業後の進路決定のための実習ではなく「社会経験」を優先するため、複数の場所や職種を経験し、多くの人や物事に関わることを大切にしています。（1年生は前期現場実習後の7月から、2年生は準備が整い次第5月から始め、通年で火曜日に行います。）

〈保育園〉 〈Aコープ富士見店〉 〈富士見町役場〉 〈SEI オブティフロンティア〉



### 技能検定

県特別支援教育課が行う各種技能検定に参加します。1年生は清掃技能検定を全員受検することを基本とし、喫茶サービス技能検定と食品加工技能検定は1～3年生の希望者が受検します。卒業までに2つ以上の技能検定の級の取得をめざします。掃除や接客、身だしなみ等、将来の生活に活かせる生活スキルを身につけるため、専門家等の外部講師を招き、指導を受ける機会を設けます。また、その際に仕事や職業に対するプロ意識についても話をさせていただきます。

〈清掃技能検定〉 〈喫茶サービス検定〉 〈食品加工検定〉



## 「ふじみの森分教室」がめざす生徒の姿



粘りの木 広がり木 豊かさの木 飛び出そうの木

- 『粘ってみよう、最後まで』  
さまざまな場面で、最後まであきらめないという意識と態度を育てていく。
- 『広げよう、友達の輪』  
分教室の友達と仲間意識を共有すると共に、富士見高校生との交流を通して同世代の人との関係作りをめざす。
- 『豊かな生活を』  
本人の希望を大切に、意欲を持って仕事ができるような適切な進路選択を行う。また、ひとり暮らしもできるような生活のスキルを身につけると共に、余暇の時間を充実できるように興味・関心の幅を広げていく。
- 『飛びだそう、外へ』  
地域に出てボランティア活動を行ったり、さまざまな企業等でデュアルシステムや現場実習を行ったりして、地域や企業の方達と触れ合う中で、社会的適応力を身につけると共に自己有用感を得られるようにする。

## ○生徒の状況

### 学年別生徒数

	男	女	合計
1年	2	1	3
2年	2	3	5
計	4	4	8

### 居住地

居住地域	人数
諏訪市	2
茅野市	5
原村	1

○職員数 4人

## 就学（教育）相談のご案内

ふじみの森分教室の参観や就学相談を希望する場合は、在籍している学校を通して、諏訪養護学校（本校）の教頭に申し込んでください。

## 主な年間行事予定

4月	入学式・始業式、富士見高対面式、1年生を迎える会 家庭訪問
5月	参観日、PTA作業（本校）、デュアル実習開始
6月	宿泊学習、鑑賞音楽会、学校（分教室）公開、前期現場実習
7月	個別懇談会 終業式 夏休み
8月	登校日（作業）、始業式
9月	PTA作業（分教室）、食品加工（基礎）技能検定
10月	すわよう祭、しらかば祭（富士見高）、校外学習
11月	富士見高収穫祭（参観）
12月	個別懇談会、清掃技能検定、福祉施設との交流、終業式
1月	始業式 入学選考
2月	入学選考合格発表、校外バザー、参観日、校外学習 喫茶サービス技能検定、後期現場実習
3月	終業式、卒業式、新入生保護者説明会、登校日（新年度準備）

<募集人員> 定員8名以内

<募集対象生徒>

- ① 知的障がいがある人
- ② 身辺自立と公共交通機関、徒歩、自転車などで自力通学ができる人
- ③ 富士見高等学校の中で学校生活を送ることができる人
- ④ 集団生活が可能な人
- ⑤ 日常生活において健康上特別な配慮を必要としない人

## 平成31年4月 開室

諏訪養護学校分教室として富士見高等学校南校舎一階に開室されました。



<除幕の様子>



<開室式>



<富士見高校南校舎  
分教室玄関>

## アクセス

### ふじみの森 分教室 (富士見高校内)

